

三重県ナシ生産者研修会の開催

三重県園芸振興協会（事務局＝ＪＡ全農みえ営農対策部）は平成２６年１１月１７日（月）、ＪＡ松阪本店（松阪市豊原町）で、生産者、関係者計８６人の参加のもと、三重県ナシ生産者研修会を開催しました。

この研修会は、担い手の高齢化、気象の温暖化や台風災害による生育への影響などにより、産地を取り巻く状況がますます厳しくなるなか、高品質な果実生産維持のため栽培技術の確立をはかり、さらなる品質の向上と収量の安定をめざし開催しています。

● 講演内容

- ① 果樹カメムシ類の生態を知って被害を軽減しよう

紀州地域農業改良普及センター 普及１課 課長 鈴木氏

- ② 最近のハダニ多発の原因と対策を考える

～天敵保護で防除が簡単になった１０年前と同じことと違うこと～

三重県中央農業改良普及センター 茶普及課 課長 大谷氏

● 情報提供

- ① ボルドー液を利用した無受粉栽培試験と新品種について

三重県農業研究所 地域連携研究課 研究員 後藤氏

- ② 今年度のナシの生育を振り返って

三重県中央農業改良普及センター 果樹普及課 課長 鈴木氏

- ③ 種苗法について

三重県農林水産部 農産園芸課 園芸特産振興班 技師 杉山氏



研修会風景



大谷課長の講演